

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	小美玉市家庭教育支援チーム (呼称:小美玉市訪問型家庭教育支援チーム)
②活動拠点	小美玉市教育委員会生涯学習課
③活動範囲	小美玉市全域
④組織体制	4 人 元教員1名、民生委員1名、青少年相談員2名
⑤活動開始年度	令和5年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 小美玉市教育委員会生涯学習課 (TEL)0299-48-1111 (E-mail)gakushu@city.omitama.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園、小・義務教育学校、公共施設などにチラシを配布し、訪問型家庭教育支援事業の周知を図る。 ・相談の希望があった保護者には、訪問型家庭教育支援員2人1組で相談業務を行い、傾聴と共感的理解に努め、保護者の気持ちに寄り添いながら支援を行う。 ・相談によって得られた情報を基に、ケース会議で支援の方法を検討したり、関係機関につないだりしてよりよい支援ができるようにする。 ・家庭教育学級では、訪問型家庭教育支援員が参加し、保護者同士が交流できるようにサポートする。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問型家庭教育支援員が、相談者の悩みを傾聴したことにより、不安を和らげることに繋がった。 ・家庭教育学級では、訪問型家庭教育支援員がファシリテーターとなったことで、初対面同士の保護者が安心して話合いをすることができた。
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:学校・家庭・地域連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()